

平成 29 年度 岐阜支部症例検討会 活動報告

日時：平成 29 年 10 月 15 日（日） 10：00～12：00

場所：岐北厚生病院（講義室）

<演題名>

①既往に右片麻痺を呈し、右大腿骨転子部骨折を呈した症例 - 歩行再建を目指して -

河村病院 清水 美早 先生

②上腕骨近位端骨折術後に CRPS 様症状を併発した一症例に対する考察

長良整形外科クリニック 宮田 万里 先生

③パーキンソン病を呈した症例～病棟内 QOL 向上を目指して

河村病院 村澤 央崇 先生

④脳梗塞により右上下肢弛緩性麻痺を呈した症例—起居・移乗動作の監視レベルを目指して—

河村病院 小黒 貴之 先生

⑤橋梗塞を呈した症例 ～段差昇降の獲得に向けて～

介護老人保健施設カワムラコート 丹菊 太一 先生

⑥歩行困難となり胸椎黄色靭帯骨化症を呈した症例の在宅復帰を目指して

山内ホスピタル 岡田 秋斗 先生

⑦糖尿病合併症により左下腿切断を呈し、治療に難渋した症例

山内ホスピタル 宮崎 真乃介 先生

⑧痙縮に対する筋緊張評価とボツリヌス療法（BTX-A）について

岩砂病院 和田 真理子 先生

座長：岐阜保健短期大学 池田 雅志 先生

参加者：26 名（内発表者：8 名）

アンケート結果

- ・ 検討内容のバリエーションを増やしてほしい。（在宅、老健、心リハ）
- ・ 年に 2 回ほどあると勉強する機会が増えるので増やしてほしい。
- ・ 開催時期をもう少し早く教えてほしい
- ・ 座談会のようなものを設けてほしい。

平成 29 年 10 月 15 日（日） 岐北厚生病院にて平成 29 年度 岐阜支部症例検討会を開催致しました。

今回の検討会は 8 名もの症例発表者に参加していただき、活発な意見交換が行われました。様々な病院や施設の先生方が集まり、それぞれの経験や知識を共有することができたと思います。今後はまた違った形での、より活発な意見交換・知識の共有を現在検討しています。治療を行う上での問題点や疑問の示唆となる、より良い会になるよう検討していきたいと考えます。

